



### 中高一貫芸術鑑賞「狂言」

11月15日(水)の5・6限目に中高一貫芸術鑑賞が行われました。本校と南小国中、小国高の三校の生徒が参加し、小国高の体育館で「狂言」を鑑賞しました。狂言は猿楽から室町時代に発展した日本の伝統芸能で、猿楽の滑稽味を洗練させた笑劇のことです。日頃聞きなれない言い回しや仕草もありましたが、代表生徒がステージに登壇するなかで、見ていた生徒も笑いも交えて楽しい時間を過ごすことができました。日頃の生活の中で日本の伝統芸能に触れる機会は少なくなってきていますが、今回のような経験は、日本文化の素晴らしさを継承していくうえで大切であると考えます。また、小国郷の中高三校の連携の機会としても貴重な鑑賞会となりました。



楽しく体験！

### 世界文化遺産モデル校事業校外学習

11月16日(木)に県の事業である「世界文化遺産モデル校事業校外学習」を、世界最大規模のカルデラと中岳火口、雄大な阿蘇の自然の素晴らしさを感じ、阿蘇の世界文化遺産登録への機運を高める目的で行われました。当日は7年生が貸し切りバスで国造神社、中岳火口、草千里、リモナイト採掘現場を見学しました。国造神社では宮司さんからのわかりやすい話を、火口では寒さの中元気に火口を臨み、歩きました。草千里では弁当を食べ、買い物を楽しみました。リモナイトでは実際に体験をしながら様々な驚きや学びがありました。小国を含め、阿蘇は世界的に見ても貴重な自然環境が残されている地域です。改めて自分が住む地域のことを知ることは大切であると感じました。



国造神社で宮司さんの話

### 「おぐにはみんなでSDGs!!」子ども議会

11月24日(金)に「子ども議会」を行いました。当日は実際の議場に、渡邊小国町長、各課の課長、町議会議員、町議会議員の皆様にも同席のうえ、小国中学校で現在取り組んでいる「SDGsの取組」について説明及び提案を行いました。提案に対し、各課の課長さんから丁寧に回答をいただき、今後の取組の方向性や啓発について大いに参考になりました。最後には、町長及び各議員さんへの質問と回答の時間もとっていただき、町民のために日頃から常に考え、努力をされていることが伝わりました。あと3年後には成人し、選挙権も与えられることを考えると、公民教育としても、小国町の将来を担う次世代育成の観点からも貴重な体験となりました。

町当局、議員さんに説明と提案



#### 12月の主な行事

- 1日(金) 学級生徒会、生徒議会
- 2日(土) 小国町人権フェスティバル(8年)
- 5日(火) 7・8年県学力・学習状況調査①②③⑥
- 7日(木) 生徒会立会演説会・投票⑤⑥
- 11日(月) 薬物乱用防止教室⑤⑥
- 12日(火) 7・8年標準学力調査①②社数
- 14日(木) 専門委員会
- 15日(金) 校内持久走大会⑤⑥学年・学級懇談会
- 19日(火) 学級生徒会、生徒議会
- 21日(木) 学校運営協議会(14:00)
- 22日(金) 全校集会、表彰、新生徒会任命式⑤
- 25日(月) 冬季休業日(～1/8)
- 28日(木) 仕事納め
- 29日(金) ～1/3 学校閉庁

#### 小国中生の活躍 ★栄光の軌跡 おめでとう!★

##### U15 ジュニアホッケー日本代表(11/19～11/29, inオーストラリア)

○9年生男子生徒1名

##### 阿蘇郡市中学生バスケットボール新人戦(11月3日)

○女子 **優勝** (南小国中と合同)

##### 阿蘇郡市中学校新人バレーボール大会(11月3日)

○女子 **優勝** (南小国中と合同)

##### 熊本県中学生新人バドミントン大会(11月12日)

○男子ダブルス **3位**

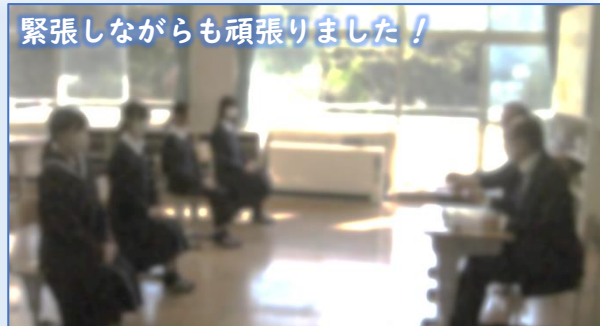
◆ホームページ随時更新中！ぜひご覧ください。

<https://jh.higo.ed.jp/oguni/> ⇒⇒⇒⇒⇒

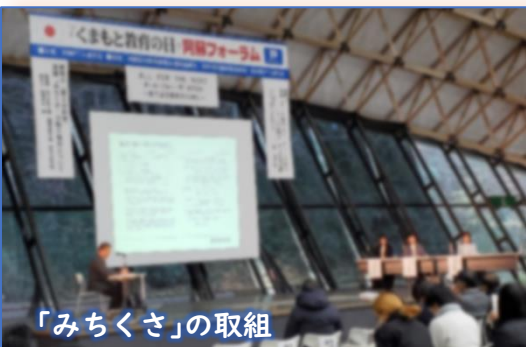


## 職場体験学習事前面接

11月2日(木)の6時間目に8年生で職場体験に向けての面接を行いました。今年度、4年ぶりに11月29日から2日間、8年生が職場体験学習に行きました。(様子は次号で紹介します)そこで、当日に向けた意識や意気込み、自分自身を語る機会として面接を行いました。社会に出るうえで面接は必ず経験するものです。面接の礼儀やマナー、自分自身の考えを主張し、アピールする力を育成することは大切であると考えます。今回、村上教育長、久野局長、荒木指導員、藤本小国高校長、堺小国小学校長にご協力をいただき、集団面接を行いました。緊張しながらも自分の考えを頑張って述べることができ、来年の入試に係る面接にも活かされるのではないかと思います。



## 阿蘇フォーラム



11月18日(土)に阿蘇郡市PTA主催の「阿蘇フォーラム」が小国ドームをメイン会場に開催されました。極寒のなか、早朝から小国小中学校PTA役員の皆様には準備をしていただき、午後開会しました。全体研修では、子ども支援センターあまぎやまセンター長で玉名高校・付属中学校運営協議会長の坂口明夫様に「今こそ魅せよう！オトナの背中～PTA活動は、大人の部活動」と題しての講演をしていただきました。親としてどう子どもたちと関わっていくか大変有意義な講演でした。また、分科会では、

「親の学び」講座をランチルームで行うとともに、小国ドームでは、狭間先生をファシリテーターに、「みちくさ」の取組について、安川様、後藤様、時松様の経験や思い等が語られました。子育てに悩む保護者の思いと、互いにそれを共感する「みちくさ」の素晴らしい取組でした。今回の「阿蘇フォーラム」を通して、PTAで協力する素晴らしさと、小国小中学校PTAのチームワークを感じた1日でした。

## 縦割りレクリエーション&U15ジュニアホッケー日本代表遠征

11月17日(金)の5・6限目に生徒会主催の全校生徒参加の縦割りレクリエーションを行いました。これは、現生徒会が生徒総会時に提案し、承認された企画で、「身体機能や脳機能の活性化」「コミュニケーションの促進」「生活の質の向上」を目的に、全校生徒で交流することの楽しさを感じてもらうために実施しました。生徒会本部で企画・運営を行い、生徒会長の挨拶後、レクリエーションを行いました。広い小国ドームで体や頭を使いながら学年の枠を超えて全校生徒で楽しむことができました。

そして、レクリエーション終了後は、11月19日にU-15ジュニアホッケー日本代表としてオーストラリア遠征に出発する9年生男子生徒のサプライズ壮行会を行いました。本人は照れくさそうにしながらも、どこか誇らしげな表情で全校生徒からの激励を受けました。29日に帰国をしていますので、現地での活躍や様子を是非、聞いてみたいと思います。

